

岩 手 山

○ 11 月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 11 月の概況

・地震や微動の発生状況（図 2～図 3）

火山性地震は少ない状態が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・噴気など表面現象の状況（図 4）

柏台（黒倉山山頂の北約 8 km）に設置してある遠望カメラでは、黒倉山山頂の噴気の高さは 50m 以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

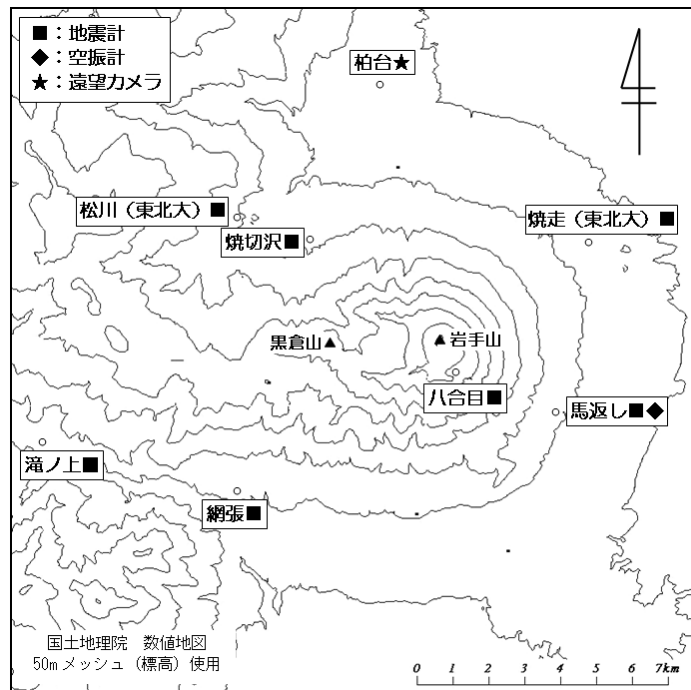


図 1 岩手山 観測点配置図

○ 噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に岩手山に以下のような噴火予報を発表しました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル 1（平常）

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。岩手山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）です。

資料は気象庁のデータの他、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

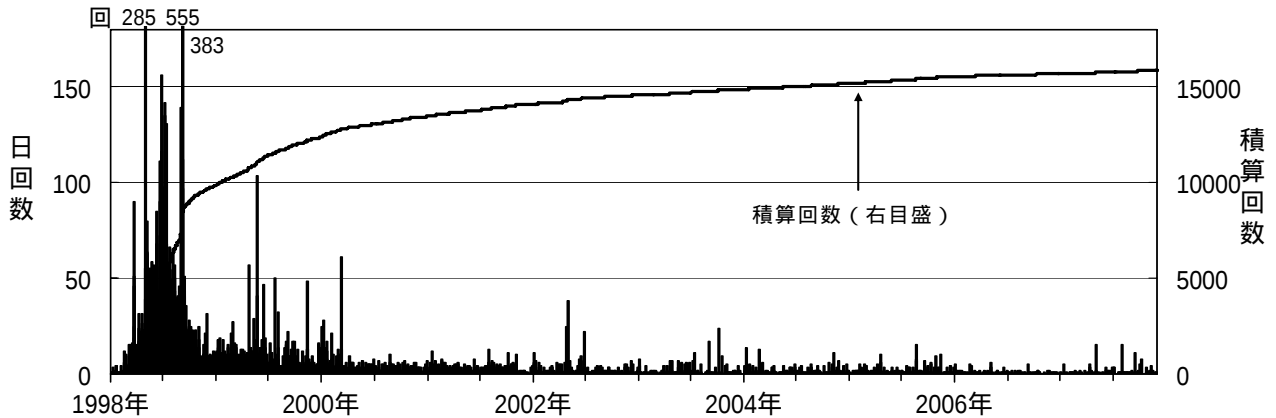


図 2 岩手山 日別地震回数（1998 年 1 月～2007 年 11 月）

注）2006 年 1 月 1 日より、地震回数の基準点を東北大学松川観測点（計数基準：振幅 $1.0 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 2 秒以内）から気象台焼沢観測点（計数基準：振幅 $0.5 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 2 秒以内）に変更しました。2000 年 1 月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した回数です。（1998 年から 1999 年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震も含む）

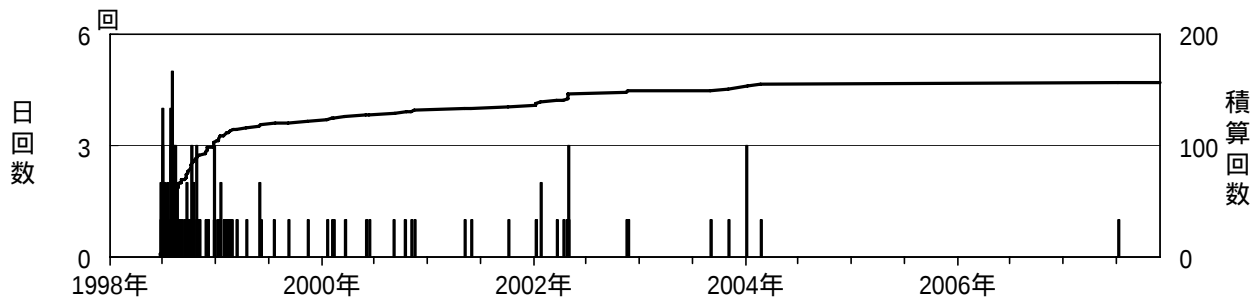


図 3 岩手山 日別微動回数（1998 年 1 月～2007 年 11 月）

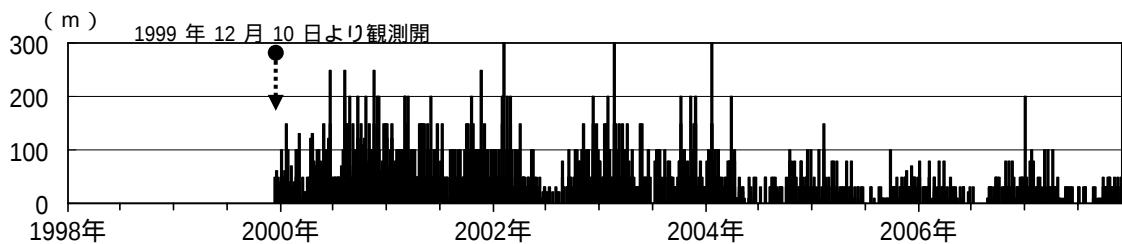


図 4 岩手山 日最大噴気の高さ（黒倉山）（1999 年 12 月 10 日～2007 年 11 月）

気象台の柏台遠望カメラは、1999 年 12 月 10 日より観測を開始しました。